

令和7年度 日本大学地理学会 秋季学術大会 開催要項・プログラム

(日本大学文理学部学術研究発表会地理学部に)

【共催】日本大学地理学科同窓会

期 日 : 2025年11月29日(土)

場 所 : 日本大学文理学部3号館

日程・会場 :

➤ 大会受付

受付開始 : 8:00

場 所 : 3号館4階 エスカレーター前

➤ 口頭発表

第1会場 : 3405教室(3号館4階) ————— 9:00~12:30/13:30~17:20

第2会場 : 3407教室(3号館4階) ————— 9:00~12:30/13:30~17:20

第3会場 : 3408教室(3号館4階) ————— 9:00~12:30/13:30~17:20

第4会場 : 3410教室(3号館4階) ————— 9:00~12:30/13:30~17:20

➤ ポスター発表

第5会場 : 3401教室(3号館4階) ————— 9:00~16:40*

第6会場 : 3402教室(3号館4階) ————— 9:00~16:40*

*コアタイム 12:30~13:30

➤ 表彰式・懇親会

会 場 : カフェテリア秋桜(3号館1階) ————— 18:00~20:00

会 費 : 一般会員 3,000円, 準会員 500円 *発表者は会費無料

発表者でない一般会員・準会員が懇親会へ参加する場合は, 13:30~17:00の間に大会受付で参加申込をしてください。

注意事項 :

➤ 口頭発表

- ① 時間は発表15分・質疑応答4分(1鈴:12分, 2鈴:15分, 終鈴19分)です。
- ② 発表は会場のPCを使用してください。発表直前の混乱を避けるため、発表者は以下に示す時間内にプレゼンテーションファイルを各会場のPCへ保存し、動作確認を済ませてください。
 - ★ 午前の発表(発表番号の下二桁が01~10) ————— 8:00~8:50
 - ★ 午後の発表(発表番号の下二桁が11~21) ————— 12:30~13:20

▶ **ポスター発表**

- ① ポスターサイズは、A0（横 841 mm × 縦 1189 mm）1 枚までです。
- ② ポスター上部の左隅に、発表番号（PXXX.）を入れてください。
- ③ 発表者は、9：00 までにポスターを掲示し、16：40 には撤去してください。
- ④ コアタイム中は、発表者（1 名以上）はポスター掲示場所に常駐し、適宜、口頭説明をして下さい。

なお、口頭発表、ポスター発表とも、学部学生および大学院生の発表については、学会賞（学術大会奨励賞）・同窓会特別賞の審査対象となります。受賞者は表彰式で発表します。

発表タイムテーブル :

時間	第1会場 3405	第2会場 3407	第3会場 3408	第4会場 3410
9:00	101	201	301	401
9:20	102	202	302	402
9:40	103	203	303	403
10:00	104	204	304	404
10:20	105	205	305	405
休憩10分(10:40~10:50)				
10:50	106	206	306	406
11:10	107	207	307	407
11:30	108	208	308	408
11:50	109	209	309	409
12:10	110	210	310	410
12:30	ポスターコアタイム 3401, 3402 教室			
13:30	111	211	311	411
13:50	112	212	312	412
14:10	113	213	313	413
14:30	114	214	314	414
14:50	115	215	315	415
休憩10分(15:10~15:20)				
15:20	116	<u>216</u>	316	416
15:40	<u>117</u>	<u>217</u>	<u>317</u>	<u>417</u>
16:00	<u>118</u>	<u>218</u>	<u>318</u>	<u>418</u>
16:20	<u>119</u>	219	<u>319</u>	<u>419</u>
16:40	120	220	<u>320</u>	<u>420</u>
17:00	121	221	321	421

17:20…全発表終了

※斜体で下線を付した発表番号は高校生発表部門を示す。

発表プログラム :

※院 . . . 日本大学大学院理工学研究科地理学専攻

斜体 . . . 高校生発表

◆口頭発表◆

【第1会場 (3405 教室) : 101~121】 9:00~12:30/13:30~17:20

- 9:00 101. 大野咲輝・小川夏希・松江紫月 (経済学部3年): 女性の視点からみた福島県檜枝岐村の生活実態
- 9:20 102. 中山心之輔・浅川優花 (経済学部3年)・小野澤夢斗・村岡こころ (経済学部2年): 「じゃばらいず北山」にみる社会的企業の事業展開とその課題—じゃばら事業とふるさと納税事業の事業性と社会性の検証—
- 9:40 103. 橋詰将堂・高木空翔 (経済学部3年)・梅田百希・葛原智也・平澤和香 (経済学部2年): 和歌山県北山村における移住・定住施策の展開と移住者の生活満足度
- 10:00 104. 池田樹生・坂本 結・森川 瞳 (経済学部3年)・江頭実希・江上愛莉・宮代鼓実 (経済学部2年): 重伝建地区における移住促進の意義とその課題~福井県小浜西組地区の実態~
- 10:20 105. 岩田響生・平岩和久 (文理学部3年): 菊川市における茶生産農家のかかえる問題
..... 休憩 10分 10:40~10:50
- 10:50 106. 松崎 創・伊藤宏真・山根智広・吉成 遥 (文理学部3年): 菊川市における茶商品の流通と地域ブランド化の実態
- 11:10 107. 富田 永・西塚 瑛・平原凜太郎 (経済学部3年)・栗本真実・彌重奈穂 (経済学部2年): 福井県小浜市の農業における経営体別に見た地産地消
- 11:30 108. 苫名早紀 (院・前期): 小田原市の柑橘経営における産地間競争への対応—近年の多品種生産を中心として—
- 11:50 109. 谷崎優音・平 駿真・島田里穂 (経済学部3年)・小池陽大・瀧本康太郎 (経済学部2年): 福井県小浜市における多角的な水産資源利用の現状
- 12:10 110. 五木田翔磨・安藤賢勇・高橋正樹 (経済学部2年)・齊藤愛莉・松木愛果 (経済学部3年): 農業就業人口減少状況における農作業事故リスクの動向と特性分析
..... ポスターコアタイム 12:30~13:30
- 13:30 111. 小笠原 柊・千代谷華乃 (経済学部2年)・久保光太・藁谷陸斗 (経済学部3年): ドローンモニタリングと作土層情報が水稲収量予測に与える影響
- 13:50 112. 加隈萌奈 (経済学部2年)・清水駿祐・和田研正・高橋洋人 (経済学部3年)・谷津 遥 (経済学部2年): 東北・北陸地方の農業法人にみるスマート農業導入実態と普及課題
- 14:10 113. 林 良飛・斎藤優吾・渡辺樹喜 (経済学部2年)・成川奏太・八鍬誓心 (経済学部3年): 埼玉県内における石造遺物の建立動向と地域性
- 14:30 114. 鈴木拓人・岡崎慎太郎・花見陽彩 (経済学部3年)・井上仁美・松澤莉沙・生田胡美 (経済学部2年): 学校給食から見る福井県小浜市の食育の現状と課題~地場産学校給食と供給者の結びつきに着目して~
- 14:50 115. 黛 京子 (院・後期): 主題図を通じた地図リテラシーの育成と空間的思考の深化
..... 休憩 10分 15:10~15:20

- 15:20 116. 川口華澄 (文理学部2年)・北村渉悟 (文理学部3年) : 近江八幡市における世代・地域差での環境意識の調査
- 15:40 117. 發智 董 (日本大学豊山女子高等学校) : ファッションとその土地の関係性
- 16:00 118. 佐野 ひなた (日本大学第三高等学校) : 高齢化が進む東京都における地域医療
- 16:20 119. 木下鈴葉 (日本大学豊山女子高等学校) : 板橋区が姉妹都市提携すべき都市
- 16:40 120. 宇賀村芳太郎 (本郷中学校・高等学校)・清水和明 (神奈川大学)・椎名基雄 (聖ドミニコ学園中学高等学校)・清水伸紀 (甲府市立南中学校)・久保田直樹 (日本大学高等学校・中学校) : 中高地理教育のつながりを考える—中学校社会科地理的分野の教科書分析から—
- 17:00 121. 笠原茂樹 (文理学部) : 横浜市における学童保育事業所の空間分布

◆口頭発表◆

【第2会場 (3407教室) : 201~221】 9:00~12:30/13:30~17:20

- 9:00 201. DA YANG (院・前期) : 軽井沢における地域資源を活用した観光の実態
- 9:20 202. 田中 律・上原優人・MA ZHEXI・LIU XINYUE (文理学部2年)・小林海翔 (文理学部3年) : 盛岡市における外国人観光客と日本人観光客の観光課題の比較分析
- 9:40 203. 吉岡花音・古口りか子 (文理学部2年) : 彦根城における観光入込客の特徴と観光資源的能力
- 10:00 204. 上原寛人・前田陽香 (経済学部3年)・鈴木このか・長谷川 葵 (経済学部2年) : 福島県檜枝岐村における宿泊事業の経営実態とその課題
- 10:20 205. 西山麻都・柳 青希 (文理学部2年) : 山形県鶴岡市の温泉施設の現状と課題
- 休憩10分 10:40~10:50
- 10:50 206. 小林大翼・亀井優真・岡崎琉斗・鈴木 遥 (文理学部2年)・稲川遥夏 (文理学部3年)・原 誠太 (文理学部2年) : 北海道小樽市における外国人観光客の行動特性
- 11:10 207. 市井裕晃・金谷直侑・中本清香・大澤ななほ・馬場鼓太郎 (文理学部2年) : 観光イベントの変遷にみる小樽市の観光
- 11:30 208. 堀川皓生・切久保冬輝・高橋悠介・上村知久 (文理学部3年) : 菊川市における観光事業の実態と問題
- 11:50 209. 佐々木幹仁・小川真旺・糯田 碧・金子慈音 (文理学部2年) : 盛岡市における大規模ショッピングモールの集客圏・客層について
- 12:10 210. 藤井昌幸・菊地海翔・小山草太・池崎悠人 (文理学部2年) : 盛岡市における大通り商店街と肴町商店街の集客圏の比較
- ポスターコアタイム 12:30~13:30
- 13:30 211. 川嶋健介 (院・前期) : 東京都におけるコンビニ型フィットネスクラブの空間分布とその特徴
- 13:50 212. 野村伶司 (院・前期) : 愛知県名古屋市における喫茶店の立地について~コマダ珈琲店を事例として~
- 14:10 213. 若山康輝・松岡拓海・吉田藍一 (文理学部2年) : 酒田市・鶴岡市商店街の店舗形態と実態
- 14:30 214. 李 佳伊洋 (院・前期) : 中国長沙市歴史市街地における土地利用と商業構造—太平街歴史

文化街区を事例にー

- 14:50 215. 廣次蒼空・篠田海斗・鈴木優吾（経済学部3年）・中島太晟・橘川菜緒（経済学部2年）：
福井県小浜市における箸産業の現状と取り組み
.....休憩10分 15:10~15:20.....
- 15:20 216. 永島菜昌（日本大学第三高等学校）：フィリピンセブ島における観光発展と住民の暮らしの
差異
- 15:40 217. 長原三佳（日本大学豊山女子高等学校）：海外と日本の学校の違い
- 16:00 218. 板原夕夏（日本大学第三高等学校）：イギリスにおけるエネルギー産業の変化
- 16:20 219. 宇佐見星弥・石丸 聡（北海道立総合研究機構）・石田博英（防災地質コンサルタント株式
会社）・本間宏樹（応用地質株式会社）・中鶴真也（北海道土木設計株式会社）・永
井啓資（元・大地コンサルタント株式会社）：地形を読み、未来を守る：土砂災害
予測における地形判読の重要性と最新測量技術への期待
- 16:40 220. 中澤 司（基礎地盤コンサルタンツ（株）中国支社岡山支店）：点群データと斜面对策
- 17:00 221. 佐藤 浩（文理学部）・八木浩司（深田地質研究所）：月山南東方・上小沼付近の時系列
InSAR データを用いた地すべり性地表変動の検出

◆口頭発表◆

【第3会場（3408教室）：301~321】 9：00~12：30/13：30~17：20

- 9:00 301. オウキンイ（院・前期）：茨城県における茅場の立地環境と管理の変化ー妙岐ノ鼻と逢善寺
を例に
- 9:20 302. 窪田いちこ・田中怜奈（文理学部2年）：近江八幡の水郷におけるヨシ利用形態の変遷と文
化的景観の保全
- 9:40 303. 石川凜人（文理学部2年）：清川だしの地域に与える影響と屋敷林
- 10:00 304. 土屋明日香・高野あおね・井手太一・篠原 巧・栗田 空・佐藤柊初（文理学部2年）：山
形県日朝日町におけるトチノキ・トチ餅文化
- 10:20 305. 長田強志（院・後期）：栃木県手白山北西斜面に成立する上部温帯林の動態
.....休憩10分 10:40~10:50.....
- 10:50 306. 土屋明日香・高野あおね（文理学部2年）：浜中地区における庄内砂丘の植生
- 11:10 307. 高橋 慶（経済学部2年）・上柳颯也・合田 諒・後藤蒼空（経済学部3年）・広島亮太
（経済学部2年）：衛星リモートセンシングによる土砂災害跡地の植生回復
- 11:30 308. 和知幸史郎・鎌田脩治・守屋一志（法学部3年）：荒崎海岸の調査からみる波状岩の形成要
因に関する一考察
- 11:50 309. 張 皓文（院・前期）：東アフリカにおける降水量の年々変動と大気循環場との関係
- 12:10 310. 飯沼日菜子（院・前期）：佐渡島大佐渡山地における霧水の土壤水分への寄与
.....ポスターコアタイム 12:30~13:30.....
- 13:30 311. 楊 子杰・巽 祥太（文理学部2年）：山形県酒田市における津波避難の課題
- 13:50 312. 串田 謙（院・前期）：災害時における救援物資支援についてー能登半島地震を事例として

- 14:10 313. 道家優太郎 (文理学部2年) : 鶴岡市における急傾斜地の崩壊・地すべりの被害の想定と対策の現状
- 14:30 314. 高田丈介・月田透真・石川雄大 (経済学部2年)・石黒哲平・中川晶仁 (経済学部3年) : 地域初期対応力強化に向けた災害対応型自動販売機の空間的脆弱性評価
- 14:50 315. 増本花海・伊藤秀斗 (経済学部3年)・本西海人・白河歩大・田中陸翔 (経済学部2年) : 和歌山県北山村における多角的な事業展開とその意義
- 休憩 10分 15:10~15:20
- 15:20 316. 小澤潮穂・渡辺幸太郎・河辺春希 (経済学部3年)・木村胡汰・渡辺広大 (経済学部2年) : 和歌山県北山村におけるじゃばらの産地形成とその持続可能性
- 15:40 317. 佐藤果帆・河本璃菜 (日本大学豊山女子高等学校) : テーマパークの集客
- 16:00 318. 池亀たばさ (日本大学第三高等学校) : 東京都町田市における交通渋滞の原因考察
- 16:20 319. 鈴木友彩 (日本大学豊山女子高等学校) : 人が集まるカフェはどこにある
- 16:40 320. 巻田彩花里 (日本大学豊山女子高等学校) : 人気のカフェの秘訣とは
- 17:00 321. 小元久仁夫 (元文理学部) : 改めて問う縄文高海水準と弥生の低海水準の存在について

◆口頭発表◆

【第4会場 (3410 教室) : 401~421】 9:00~12:30/13:30~17:20

- 9:00 401. 森寛悠太・辻 拓真 (文理学部2年) : 酒田市の公共交通機関の代替手段の現状と城下町鶴岡の山あて景観
- 9:20 402. 出井柚暉・高木英寿・奥野 峻・早田望夢・高柳唯紀・増田軌生 (文理学部2年) : 盛岡市内における路線バス利用の現状と利用者についての分析
- 9:40 403. 片山 融・秦 琉成・笹本脩平・加藤雄飛・長谷馬久万楽ヘティアラッチ・高橋遼大・大坪望夢 (文理学部2年) : 北海道小樽市における路線バス利用者の意識
- 10:00 404. 遠藤有悟 (院・後期) : 東京都特別区における時間的変化に着目した公共交通への接続性の特徴
- 10:20 405. 清水智希・池田 翔・藤本将之 (文理学部2年) : JR 米原駅・長浜駅における乗降と駅発着車送迎の特徴
- 休憩 10分 10:40~10:50
- 10:50 406. 引地桜羽 (文理学部2年) : 滋賀県高島市太田地区における「カバタ」の存続と利用の実態
- 11:10 407. 夏目琉稀・有村海渡 (文理学部2年) : 彦根市における地域おこしや町づくり
- 11:30 408. 井手太一・篠原 巧・栗田 空・佐藤柊初 (文理学部2年) : 山形県鶴岡市における食文化を基軸とした地域づくり
- 11:50 409. 長野圭佑・久保山達輝・河合晴太 (文理学部2年) : 庄内地域における地酒・酒蔵の文化的価値と現状・観光利用
- 12:10 410. 原武宏之・田中凜太郎・嘉藤陽平・四釜悠利 (文理学部2年) : 小樽運河における景観保全と運河論争
- ポスターコアタイム 12:30~13:30
- 13:30 411. 古川琴葉・野村優衣・鈴木瑞美 (文理学部2年) : 盛岡市中心部にみられる建物利用の変化

- 13:50 412. 戴 静儀 (院・前期)：世田谷区における都市公園の空間分布と地域差の分析
 14:10 413. 大石治憲 (院・後期)：オフィス機能からみた横浜市中心部の都市構造
 14:30 414. 西城光真・雨澤優良 (文理学部 2 年)：酒田大火と防災都市への再生
 14:50 415. 佐藤ほの香・木村友駿・木村友南・磯部快斗 (文理学部 2 年)：北海道小樽市における歩行空間のバリアフリー整備の現状と課題

..... 休憩 10 分 14:40~14:50

- 15:20 416. 本間 咲・キムスヒョン (文理学部 2 年)：盛岡駅周辺におけるバリアフリー対応の現状
 15:40 417. 大山 葵 (日本大学豊山女子高等学校)：スーパー泥だんご
 16:00 418. 小原向葵 (日本大学豊山女子高等学校)：板橋区に最適な果物とは
 16:20 419. 渡部泰知 (日本大学第三高等学校)：福島県喜多方市における移住・定住による人口増加の試み
 16:40 420. 峰 乙葉 (日本大学豊山女子高等学校)：若返る街
 17:00 421. 永野征男 (日本大・名誉)：都市における景観論争の原点—小樽運河の保存運動—

◆ポスター発表◆

【第 5 会場 (3401 教室)：P501~P509・第 6 会場 (3402 教室)：P601~P609】

9：00~16：40 (コアタイム 12：30~13：30)

【第 5 会場 (3401 教室)】

- P501. 大川貴文 (経済学部 4 年)：夏季猛暑下における養蜂箱の過熱対策の実証研究
 P502. 大木郁弥・宇津木慎人・内山暎介 (文理学部 2 年)：滋賀県における肉牛生産の現状と課題
 P503. 飯野洋介 (経済学部 4 年)：東京都における市街化区域内農地の動向とその地域性
 P504. 水品泉吹 (経済学部 4 年)：地球観測衛星データを用いた長野県農産物のモニタリング解析
 P505. 八木澤藍生 (経済学部 4 年)：LiDAR 計測に基づく都市観光地のバリアフリー評価—東京ドームシティ周辺を事例として—
 P506. 河合萌花 (経済学部 4 年)：千葉県浦安市における都市空間の拡張と機能変容
 P507. 手塚美乃莉・谷口湖夏 (文理学部 2 年)：盛岡城下の河川改修とまちづくりについて
 P508. 武末穂高 (経済学部 4 年)：岳南電車における地域鉄道の存続へ向けた多角的な事業展開
 P509. 高橋栄貴 (経済学部 4 年)：東京都 23 区における公衆喫煙所の立地分析

【第 6 会場 (3402 教室)】

- P601. 渡部佳鈴 (経済学部 4 年)：東京都および埼玉県におけるスターバックスの立地特性
 P602. 谷原田桜士 (経済学部 4 年)：千葉県内における防災拠点機能としてみるコンビニエンスストアの立地リスク
 P603. 森 理恋・横山加奈・園田早彩・金子逢琉・岡和田将羽 (文理学部 2 年)：京都市嵐山地区のオーバーツーリズムの現状とその対策
 P604. 岡本星砂 (文理学部 2 年)：琵琶湖のプレジャーボート利用者増によって抱える問題
 P605. 神田竜我 (経済学部 4 年)：埼玉県内公立小中学校における校歌と富士山の地域性

- P606. 佐藤伸哉・鈴木啓護・金子湊久（文理学部2年）：滋賀県信楽焼産地における後継者問題と対策
- P607. 川島生颯（文理学部2年）：安土城と彦根城における石垣の特徴
- P608. 帆保亜里沙（経済学部4年）：群馬県における行政のソーシャルメディア活用の地域的特性
- P609. 茗荷 傑（自然科学研究所）・柿嶋健太（毒消しの道プロジェクト）：角海浜毒消し行商人の足跡

発表要旨集は、日本大学地理学会 Web サイト「学術大会ページ」(<https://dept.chs.nihon-u.ac.jp/geography/geographical-association-of-nu/conference/>) 上で公開されます。要旨集が必要な方は、Web サイトからダウンロードしてください。